

わたしたち都留市民は

- * 健康で明るいまちにいたします。
- * 自然を愛し、美しいまちをつくります。
- * 文化都市にふさわしい豊かなまちを築きます。
- * たのしく働き、活気ある産業のまちに育てます。
- * たがいに信じ、協力し、平和なまちをつくります。

10月の納税等

市県民税(第3期)
国民健康保険税
(第4期)
国民年金(10月分)

都留市の人口

H13. 10. 1現在
男 16,747
女 17,352
計 34,099
世帯数 11,563

街かど通信



「交通安全は家庭から」
母の愛ははためく！
「交通安全は家庭から」を理念に、長い間交通安全活動を続けています。交通安全母の会に、このほど谷村信用組合から黄色の蛍光地に黒文字で「交通安全は家庭から」のスローガンを染め抜いた、幟旗30本が寄贈されました。
秋の全国交通安全運動を契機に、警察署・市役所入り口・コミュニティセンター(東桂地域・禾生地域)院辺橋・石船神社前に掲示されました。
いつでも、どこでも、暖かい母の声を念頭に安全運転に心掛けましょう。



三吉地区交通安全協会が交通安全を願い横断幕設置の様子



交通安全指導の様子



市役所前の様子

このほど、「高齢者ふれあいのつどい」事業の一環として宝地区と盛里地区の各コミュニティセンターで高齢者の皆さんにご参加いただき交通安全教室が盛大に開催されました。
宝地区では9月18日に約60名の皆さんが、盛里地区では9月30日に約120名の皆さんが参加され、高齢者の事故原因・事故防止対策・日頃の安全心得などについて、研修されました。当日は警察の担当者や交通指導員の方々による具体的な事故事例や交通事故に遭わないためにどのような対応や方法をとることが大切かなど充実した内容がわかりやすく楽しく講習されました。
また、交通事故防止に役立ててもらおうと啓発用のグッズなどが配布されるなど、交通安全の確保に皆で取り組む姿勢が改めて確認された有意義な教室となりました。
なお、東桂地区では10月4日に開催、禾生地区では11月5・6日に、高齢者ふれあいのつどいに合わせて開催する予定ですので、多くの皆さんにご参加いただき、改めて交通事故防止への取り組みについて触れてみていただきたいと思います。と念願しております。

山梨県委託事業
高齢者交通安全参加実践事業について



交通安全教室の様子